

フリーダム進学教室  
合格手帳 9-11月号  
6年生編

2年間で合格する中学受験  
 フリーダム進学教室  
<http://freedomsg.net>

みなさん、こんにちは。  
フリーダム進学教室主宰の田中です。

いよいよ2学期を迎えます。みなさんの調子はどうですか？  
合格手帳もこれで2つめになります。夏休みの合格手帳を経験して、秋の勉強も計画的に進めようと思う人もいるし、また今回が初めてという人もいるでしょう。

合格手帳は、みなさんが自分の目標校合格に向かって、やるべきことを整理して優先順位をつけ、しっかり実行するためのツールです。

すでにみなさんは、志望校が決まっているでしょう。これを今回は3校書きましょう。まだ3つは決まっていない人は決まっている分だけ書いてください。もう4つ以上あるという人もいるかもしれませんが、その場合は第一志望から第三志望まで書いてください。

わたしは  中学に合格する。

わたしは  中学に合格する。

わたしは  中学に合格する。

夏休みは1校だけに絞っていましたが、しかし、これからはこの3校すべてに合格することを考えていきましょう。本来、みなさんが行ける学校はひとつしかありませんが、受験する学校はいくつかあるでしょう。そのすべてに合格するために、これからの勉強はあるわけで

すが、とはいえ、あまりたくさん手を広げてはいけませんので、この3校に絞って対策を考えていきます。

自分の気持ちが整理できましたか？みなさんはこの3校には絶対合格するぞ、という強い気持ちを持っていなければなりません。秋は模擬試験を受ける時期になります。模擬試験では、合格可能性の判定が出てきます。合格可能性80%以上と言われれば、誰しも悪い気はしません、そうでない場合もあるでしょう。

でも、そういうときも決して志望校の合格をあきらめてはいけません。あと何をやれば合格するのか、を具体的に考えながら、勉強を進めていきましょう。

さて、目標が決まったところで、次は何を勉強するか決めなければいけません。ただ、何が自分の勉強にあっているのか、自分で決められる人は少ないでしょう。そこで私が考え方を説明したいと思います。

秋の学習のポイントは3つあります。1つが過去問、1つが知識の暗記、そしてもうひとつが復習です。

ひとつずつ説明していきましょう。

夏休みには、第一志望、第二志望ぐらいまでの学校の過去問を算数、国語と中心に時間を計らずにがんばってみたいと思います。

出来はどうでしたか？

9月から11月の過去問はこれまでの勉強とは若干違います。今度は時間を計るのです。もとより、入学試験はそれぞれの学校で試験時間が決まっていますから、みなさんはその時間内に自分の得点を最大化する必要があります。

そのためには、急いで解く必要がある？いいえ、そうではありません。

自分の得点を最大化するのは、一問一問を解く時間を短くするのではなく、できる問題から確実に得点をしていく、という方法を身につけることなのです。例えば算数で難しい問題があった場合、それに15分かかってようやく10点取れた、としても同じ時間で30点取れたら、そちらの方が合格には有利にはなります。

夏休みの間は、どんな問題が出るかを研究してきたわけですから、みなさんも大方志望校